

中小企業へのサイバー攻撃の脅威と インシデントへの初動対応演習

2025年2月25日(火) 13:30~17:30

参加
無料

レグザムホール 多目的大会議室 (香川県高松市)

中小企業の経営者の皆様、地域の支援機関の皆様

中小企業を狙うサイバー攻撃の現状と対策について、ワンストップで学んでみませんか？

- ▶ 地方におけるサイバー攻撃の脅威と国の提供する施策を紹介する講演（ハイブリッド開催）と、セキュリティインシデントの対応方法とその手順を体感するワークショップ（現地開催）の2部構成。
- ▶ 中小企業等の経営者や担当者はもちろんのこと、企業のデジタル化・DXを支援する地域の支援機関や自治体の商工労政担当の皆様も、地域の企業を守るセキュリティ対策支援を考える第一歩として、ぜひご参加ください。

第1部

- サイバー攻撃の脅威と関連施策を学ぶ -

13:30 ~ 14:40 (70分) ※ハイブリッド開催

講演1

「最近のサイバー空間における情勢について」

※資料は投影のみ

講師：香川県警察本部警備部公安課様 (サイバー攻撃対策担当)

講演2

「中小企業向け情報セキュリティ対策関連施策の紹介」

※当日資料配付

講師：独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター
普及啓発・振興部 普及啓発グループ 田島 凜氏

第2部

- サイバーインシデントの初動対応を体感する -

14:50 ~ 17:30 (160分) ※現地開催のみ

ワーク ショップ

「準備が大切！情報セキュリティインシデント対応 ～今や、中小企業も他人事ではない～」

※当日資料配付

- ・インシデント対応のポイント
- ・サイバー攻撃によるインシデントに対する具体的な行動

講師：独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター
普及啓発・振興部 普及啓発グループ 白川 浩氏

<経歴>

約30年間の銀行システムの開発・運用を経た後に、IPAに入構。
IPAでは、主に中小企業の情報セキュリティ対策の普及・開発活動を担当。
銀行勤務にて習得した知識・経験を基に、地域団体と協力した地域企業への普及・啓発活動に尽力。



開催方法

(第1部) ハイブリッド開催
(第2部) 現地開催のみ

現地会場

レグザムホール 多目的大会議室「玉藻」
(香川県高松市玉藻町9-10)

定員

(現地会場) 50名
(オンライン) 100名

対象

中小企業等の経営層・IT・セキュリティ担当者、
自治体商工労政担当者、支援機関等

＜参加申し込みは下記フォームよりご登録をお願いします＞

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/shikoku-jyouhouseisaku/sec20250225>

【主催】四国IT協同組合

【共催】四国経済産業局、四国総合通信局、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)、
四国サイバーセキュリティネットワーク

